

8月のびんがらみ

みんなでゴルフに挑戦

7月29日と8月2日に安平町企業誘致会主催のジュニアゴルフ教室が開催されました。この事業は、子どもたちの健やかな成長とゴルフ人口の増加などを目的に実施されており、両日とも10名を超えており、両日とも10名を超えて子どもたちが参加。子どもたちからは「面白かった」、「またやりたい」と楽しむ声を聞くことができました。



ラピア広場イベント

8月5日、まち・あいステーションラピア裏側に整備された広場の落成記念イベントが開催され、ずららんシール抽選会や子ども盆踊り、ミニビアガーデンなどに子どもからお年寄りが集合。

懐かしのスマートボールに興じた大人たちは、少々興奮気味で「あと一個！」と大きな声が響いていました。



可愛いデザインに笑顔

8月8日から31日まで無料で交付した雪だるま特別住民票。今年は、141枚が町内外の方の手に渡りました。

交付が始まった8月8日9時、シリアル番号1を受け取った藤原サチ子さん（早来栄町）は、初めて交付を受けたそうで「町外に住む孫に見せてあげたくて貰いに来た。デザインも可愛くて素晴らしい」と喜びの様子。1号の藤原さんには、雪だるまロマンのCDが贈られました。



雪だるまをモチーフに

特別住民票の交付が始まった8日、雪だるま小包をモチーフとした「雪だるまロマン」を作詞した、苦小牧市在住の伊藤恭子さんが瀧町長を訪問し、完成したCDの寄贈が行われました。

詞の内容について伊藤さんは、「雪だるまの綺麗さ、そして感動したという思いを詞に込めた」とのこと。

今後この楽曲は、イベントなどで活用させていただく予定となっています。



たくさんの方が学校に

8月19日、早来小学校に対し、公益財団法人日本教育公務員弘済会北海道支部から学校図書が贈呈されました。

この事業は、学校図書の充実を願い同財団が実施しているもので、全道116校の応募の中から早来小学校が選ばれたとのこと。

国語辞典や図鑑、間違い探しの本など約100冊が図書室に加わったことで、活字離れの抑制に繋がることと思われます。

